

【高橋館長からのメッセージ】

皆様、こんにちは。

夏です。暑い日が続きます。公園のグリーンパークには、地域の方々と植え付けた夏に強い草花が、素敵に咲いています。

さて、7月の夢の島熱帯植物館は、夏恒例のイベントが始まります。学校の夏休み入る20日からの土日祝日は、大温室でスクール体験もあり、10分程度の短いイベントですが、天気の良い日には大温室内に虹がかかって綺麗ですよ。

さらに、20日と21日は、開館時間を延長して夜間開館を行います。ボランティアさんが大切に育てた月見草のプレゼントもありますよ(数量限定)。夜間開館では、普段はご覧頂くことの無い、夜に咲く花や夜に香る花など、都心で味わう熱帯ジャングルをお楽しみいただけます。暑い夏の夕涼みに植物館をご利用いただければいかがでしょうか。是非、夢の島公園・夢の島熱帯植物館へ足をお運びください。

館長 高橋 将



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当：関)

夏休みも始まる7月。植物館の植物たちはとても元気です。7月、8月は夜の植物もご覧いただけるよう「夜間開館」を行います。大温室の開放はもちろんのこと、日替わりイベントメニューやスポットガイド、黒糖味くらべ等イベント盛りだくさん！新木場駅から無料シャトルバスも。詳しくは「夜間開館チラシ」やHPでご確認ください。多くの方のご来場お待ちしております。

【7月の企画展】 「夢の島 西アフリカフェスタ」 (6/11~7/15)

「食虫植物と熱帯のいきものたち展」(7/15~9/1)

《関連イベント》 「食虫植物の栽培相談会・即売会」(7/27,28,8/4)

「食虫植物の捕食実験」予約制 (7/27,28,8/4)

《季節イベント》「夜間開館 2019」(7/20,21,8/17,18) 「熱帯スクール体験」(7/20~土日祝)

「サマーアレンジメント教室」予約制(7/7) 「森の万華鏡」予約制(7/15)

「フラワーガーランド作り」予約制(7/21) 「森の学校」予約制(7/6,27)

★詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

植物館大温室で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当)

大温室のCドームは、小笠原諸島に所縁のある植物を多く展示しています。小笠原諸島で見られる植物は、小笠原にしか自生しない「固有種」のほかに、小笠原以外の地域にも自生している「広分布種」や、他から持ち込まれ野生化している「帰化種」に大きく分けられます。

私たちがよく知る果物のパパイヤも、「帰化種」に分類されます。1830年に欧米系移民がハワイから持ち込んだのが始まりと言われ、その後、良品種が輸入されました。父島、母島の農耕地周辺に食用として植えられ、野生化したようです。

高さは7~8メートルになり、葉は幹の先端に集まり、細かい掌状をしています。雌雄異株が一般的ですが、同株の品種もあります。

また、Cドームのパパイヤは果実がよく見えるように、樹高が低い(矮性)品種を植栽しています。



◀ パパイヤ (果実)
(パパイヤ科)

今月の花と果実



▲ ジャガランタ



▲ ハス



▲ アガパンサス

♪この時期のお花たち♪

屋外で夏の気配を漂わせるお花を紹介します。今年是世界三大花卉のひとつ「ジャガランタ」が当たり年。大きく育った枝の先で咲く花は鮮やかな青色で、遠くからでも目をひく美しさです。芝地の池には「ハス」が開花。花壇には紫君子蘭の和名がある「アガパンサス」。花が緋色でネムに似てい 7/1~
る「ヒネム」のほか、 7/31
夏の暑さに強い コーヒー・紅茶
品種を揃えて 一杯無料
います。【サービス券】団体不可